



教授
田中 英登

タナカ ヒデト

教育学部 学校教育課程 保健体育講座
大学院教育学研究科 健康・スポーツ系教育専攻
教育学部 国際共生社会課程 社会ネットワーク講座
大学院教育学研究科 教育実践専攻
tanaka-hideto-ht@ynu.ac.jp

【研究概要】

生活における温熱環境に関する諸問題について、生理学的見地から研究を進めています。現在は、子供の快適生活環境とは？のテーマで、子供の質問紙生活調査から体温調節機能に関する測定調査もおこなっています。さらに、国内幼稚園児・小学生をはじめ中国・台湾の調査もおこない、今後の日本における生活温熱環境についてどのように考えていくのかの提言を行います。その他、「冷え性問題と生活」や熱中症の予防に関するテーマで特に「スポーツ活動時の熱中症予防」についての研究も行っています。

【アドバンテージ】

環境条件をコントロールしながら、温度刺激量と生体生理反応を測定できます。

【事例紹介】

温度刺激と身体機能の改善に関する製品開発。屋外スポーツ活動時の床素材と温熱ストレスの関係など。



■ 相談に応じられるテーマ

快適温熱環境
熱中症の予防
温度刺激と生活

■ 主な所属学会

日本運動生理学学会
日本体力医学会
日本生気象学会

■ 主な論文

『体温調節機能と運動』「公衆衛生」2012.6
『熱中症予防のための暑熱順化の意義』「発汗学」2013.12
『高齢者における夏季の冷房使用状況と冷房使用時の生理的反応と温熱的快適性に及ぼす影響』「日本生気象学雑誌」2015.1
『子どもの熱中症予防のための夏休み時の外遊び及びスポーツ活動時刻に関する調査研究』「神奈川体育研究」2015.3

■ 主な著書

『知って防ごう熱中症』少年写真新聞社2008
『スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック—改訂版—』日本体育協会 2013.4
『熱中症』汐文社 2014.3
『熱中症—現状と予防—』SE 2017.6

■ 主な地域活動

NPO法人YNUスポーツアカデミー理事長
神奈川大学野球連盟理事